

平成29年10月12日（木曜日） 午前9時30分 開議

1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
日程第2 会期の決定について
日程第3 平成28年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算の認定について

2. 出席議員は次のとおりである（8名）

常滑市議会議長	川	原	和	敏
常滑市議会副議長	杉	江	繁	樹
常滑市議会議員	伊	奈	利	信
常滑市議会議員	加	藤	代	史子
半田市議会議長	久	世	孝	宏
半田市議会副議長	山	田	清	一
半田市議会議員	榊	原	伸	行
半田市議会議員	鈴	木	幸	彦

3. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

管理者 半田市長	榊	原	純	夫
副管理者 常滑市長	片	岡	憲	彦
常滑市福祉部長	竹	内	洋	一
常滑市民病院事務局長	山	本	秀	明
半田市健康子ども部長	折	戸	富	和
市立半田病院事務局長	竹	内	甲	司
会計管理者 半田市会計管理者	伊	藤	浩	卓
半田常滑看護専門学校 校長	石	田	義	博
半田常滑看護専門学校 副校長	倉	内	敏	江
半田常滑看護専門学校 事務長	林		雅	彦
半田常滑看護専門学校 副主幹	木	原	和	幸
半田常滑看護専門学校 主査	有	松	洋	子

○議長（久世孝宏議員）

みなさん おはようございます。

定刻になりましたので、ただいまから平成 29 年第 3 回半田常滑看護専門学校管理組合定例会を開会いたします。

ただいまの出席議員は、8 名です。

定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。

議事日程に入ります前に、組合管理者から挨拶の申し出がありますので、これを許します。

○管理者（半田市長 榊原純夫）

改めまして、皆さま おはようございます。

本日は、平成 29 年第 3 回半田常滑看護専門学校管理組合議会の定例会開会に、議員各位におかれましては、大変ご多用のところ、ご出席を賜り、心より感謝申し上げます。

また、日頃は当組合の運営に格別のご理解とご指導を賜っておりますこと、厚くお礼を申し上げます。

それでは、去る 6 月 8 日開催の当組合議会以降の本校の状況について、報告をさせていただきます。

まず、8 月 24 日に看護学校体験入学を開催したところ、主に高校生を対象といたしますが、130 名の参加があり、校内の見学や看護実習体験、在校生との懇談会を開催いたしました。

本年につきましては、現在、市立半田病院、常滑市民病院の看護師として活躍しておられる本校卒業生も懇談会に参加し、本校の魅力や仕事のやりがいなどにつきまして、参加者に伝えていただきました。

9 月 25 日には、本校と半田市立東保育園、つくし学園との合同津波避難訓練を実施いたしまして、10 月 5 日には、中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練へ本校から 1 年生が参加をいたしました。

中部国際空港における訓練は、本校の特徴であります災害看護の一環として、学生は、飛行機の乗客及び家族役として負傷などのメイクなどをし、迫真の演技で訓練を盛り上げたところでございます。

また、10 月 16 日の月曜日には看護宣誓式を、アイプラザ半田において挙行させていただきます。

入学して半年が経過する 1 年生 42 名が、看護の道に進む自覚を新たに、「誓いの言葉」を力強く宣誓いたします。

議員各位におかれましては、大変ご多忙のこととは存じますが、是非ご出席を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、11 月 11 日の土曜日には、学校祭として、オープンキャンパスを実施いたします。

今年のテーマは、「笑顔満祭 ～感謝の心を込めて～」でございます。

また、健康チェック、リラックス体験、例年好評であります模擬店やバザーなど、看護学校ならではの企画を予定をいたしております。

議員各位におかれましても、是非、足をお運びいただき、学生の活動をご覧くださいるようお願いいたします。

結びに、本日お手元に、学校案内及び来年度の学生募集要項を配付させていただいております。

試験日は、推薦入学試験及び社会人入学試験を11月4日に、一般入学試験を来年1月15日に予定をいたしております。

身近な方で、看護師志望の方がございましたら、是非、本校をお薦めいただきますようお願いをいたします。

報告は以上であります。本日ご審議いただく議題につきましては、「平成28年度決算の認定」を、お願いをいたしております。

よろしくご審議のうえ、適切なるご議決を賜りますようお願い申し上げ、開会のご挨拶とさせていただきます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

○議長（久世孝宏議員）

これより 議事に入ります。

本日の議事日程は、お手元に配付したとおりですので、よろしくお願い申し上げます。

『日程第1』会議録 署名議員の指名についてを行います。

議長において、伊奈利信議員、・原伸行議員を指名します。

○議長（久世孝宏議員）

『日程第2』会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

今期定例会の会期は、本日1日としたいと思います。

これにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。

よって今期定例会の会期は、本日1日と決定しました。

○議長（久世孝宏議員）

『日程第3』認定第1号を議題とします。

当局の提案説明を求めます。

○事務長（林 雅彦）

ただいまご上程賜りました認定第1号、平成28年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算について、ご説明をさせていただきます。

決算の認定については、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、監査委員の意見を付して、議会の認定を賜りたいとするものであります。

別冊の歳入歳出決算書1・2ページをお願いいたします。

平成 28 年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算は、歳入の予算現額 175,922,000 円に対し、収入済額合計 175,857,150 円で、収入率としては概ね 100%、収入未済額は 0 円、歳出の支出済額は 170,599,175 円で、歳出の執行率は 97%、不要額は 5,322,825 円となりました。

3 ページをお願いいたします。

歳入歳出差し引き残額は 5,257,975 円となりました。

内容につきまして、事項別明細書により説明いたします。

決算書の 5・6 ページをお願いいたします。

歳入のうち、1 款 1 項 1 目、分担金 1 節、学校管理費分担金の収入済額 142,553,000 円は、毎年 5 月 1 日時点の半田市、常滑市等に在住する学生数の割合で算出し、半田市、常滑市の負担額は備考欄に記載のとおりでございます。

その負担割合は、半田市が 36 名で 70.83%、常滑市が 14 名で 29.17%でありました。

次に 2 款 1 項 1 目 1 節、手数料の収入済額 25,810,000 円は、備考欄に記載のとおりで、受験料 1,980,000 円は、受験料が 1 名 10,000 円で 198 名分、入学金 2,350,000 円は、入学金 1 名 50,000 円で 47 名分です。授業料につきましては、1 名年間 18 万円で 120 名分ではありますが、年度途中の退学等があり、納付額としては、21,480,000 円となりました。

つづいて、3 款 1 項 1 目 1 節、繰越金の収入済額は、前年度繰越金で、3,617,832 円となりました。

4 款 1 項 1 目 1 節、雑入の収入済額 3,876,318 円については、備考欄に記載のとおり、自動販売機設置場所貸付料始め 19 の諸雑入です。

主なものにつきまして、備考欄の最下段、再・追試の試験料 274,000 円は、1 科目 1,000 円で 274 件分です。

7・8 ページをお願いいたします。備考欄の最上段年間教材費につきましては、1 名 2 万円で 120 名分となりますが、休学等の関係で、納付額は 2,388,330 円となりました。

次に歳出の主な内容につきまして、ご説明いたします。

9・10 ページをお願いいたします。

1 款 1 項 1 目、議会費の 1 節、報酬の支出済額 341,700 円は、議員報酬 8 名分です。

2 款 1 項 1 目、学校運営費の 1 節、報酬は、管理者、副管理者の特別職報酬となります。

2 節給料、3 節職員手当等、及び 11・12 ページをお願いします。4 節共済費は、職員給として、事務職員 3 名、教務関係職員 12 名分の給料等となっております。このうち、前のページの 3 節職員手当等、備考欄最下段の退職手当 21,813,927 円は、専任教員 1 名の定年退職に伴う退職手当支給によるものです。

11・12 ページをお願いします。7 節賃金の支出済額 6,633,574 円については、臨時職員延べ 5 名分の賃金です。

8 節報償費の支出済額 6,350,500 円は、備考欄に記載のとおりで、主なものとして、講師料 6,125,500 円は、非常勤講師延べ 158 名分の講師料となります。

13・14 ページをお願いします。

11 節需用費 8,777,063 円のうち、修繕料 1,218,345 円につきましては、消防設備に係る火災感知器取替修繕、自動扉修繕など、26 件の修繕を実施しました。

15・16 ページをお願いいたします。

13 節委託料 13,683,983 円の主な内容につきましては、学生健康診断委託料、施設清掃、施設設備の保守点検委託、実習委託などとなります。

備考欄中段に記載の実習委託料 2,607,500 円は、市立半田病院や常滑市民病院などにおける実習に対する委託料となっております。

下から 3 段目、講義委託料 2,534,530 円につきましては、市立半田病院、常滑市民病院の医師等による講義委託料です。

委託料の最下段にあります、講堂天井改修工事設計委託料 4,104,000 円につきましては、大規模地震発生時に落下の恐れのある講堂の天井改修工事を平成 29 年度に実施することに伴う、設計委託料です。

17・18 ページをお願いします。

14 節使用料及び賃借料 4,148,738 円の主なものについて申し上げます。

備考欄上段の教務室用パソコン借上料、上から 5 段目、情報科学実習室パソコン借上料、これにつきましては、平成 28 年 9 月より一括契約を行い、9 月以降は、中段に記載の情報科学実習室・教務室パソコン借上料として合わせて支払いを行ったもので、決算額は合わせて 2,468,067 円となりました。

また、下から 2 段目、教育用機器借上料 871,920 円は、教育用機器として高度救命処置トレーニング機器 1 台と心電図計 2 台の借上料です。

18 節備品購入費の支出済額 1,180,044 円の主なものは、教育用機器として、シリコンレサシテータ（人口呼吸関係機器）成人用、小児用各 1 台、次のページをお願いいたします。筋殿注射部位クリア 3D モデル 1 台、自走型車いす 3 台などの購入費となっております。

最下段をお願いします。

2 款 2 項 1 目監査委員費の 1 節、報酬 50,400 円につきましては、監査委員報酬 1 名分です。

21・22 ページをお願いいたします。

3 款 1 項 1 目予備費については、執行、充用はありませんでした。

なお、25 ページは実質収支に関する調書で、実質収支額は 5,257,975 円となりました。

27・28 ページは財産に関する調書で、記載のとおりでございます。

決算の状況につきましては、以上であります。

次に、別冊の「平成 28 年度決算に係る主要施策の成果報告書」について、簡単に説明させていただきますので、よろしくをお願いいたします。成果報告書 3 ページをお願いいたします。

対前年度増減率は、歳入及び歳出の表のとおり、歳入合計の対前年度増減率は 7.1% 増、歳出合計の対前年度増減率は 6.2% 増となり、増額の主な要因は退職手当の増や、講堂天井改修工事設計委託料の増など、学校運営費の増によるものです。

4 ページをお願いいたします。

(3) 学生の状況について、平成 28 年度の入学生は、定員 1 学年 40 名中、42 名が入学し、4 月 1 日現在の在學生は 122 名で、その後 3 名が年度中に退学となりました。

退学理由は、進路変更によるものです。

5 ページをお願いします。

平成 28 年度の看護師国家試験の状況は中段の表のとおりで、卒業生 35 名が受験し、33 名が合格し、合格率は 94.3% でした。なお新卒者の全国合格率も 94.3% でした。

卒業生就職先の平成 28 年度の状況は、下段の表のように、就職先が市立半田病院は 22 名、常滑市民病院が 8 名の計 30 名でした。このうち看護師として就職したものは、それぞれ、20 名と 8 名であり、2 名は看護助手として、市立半田病院に就職をしました。卒業生数 35 名に対して、両病院への看護師就職率は 80% となりました。

6 ページをお願いします。

(4) 平成 28 年度に実施した入学試験の状況については、記載の表のとおり、推薦、社会人、一般入学試験を合わせて、応募者は 198 名、合格者は 76 名、一般入学試験の併願受験もあり、実際の入学者は 42 名となりました。

(5) 学校行事については、6 ページ以降に記載のとおりでございます。

なお、研修旅行につきましては、平成 28 年度は、国際情勢等を鑑み、研修先を沖縄県に変更して実施しました。

以上で、簡単ではありますが、提案説明とさせていただきます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（久世孝宏議員）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。ご質疑ありませんでしょうか。

○鈴木幸彦議員

成果報告書 5・6 ページの入学応募者数について。

応募者数が年々減っている。近隣に看護系大学の新設等の影響も大きいと思うが、このような事態の対策をどのように考えているか。

○事務長（林 雅彦）

入学応募者数の減少は、大きな課題となっている。少子化の影響もあるが、近隣看護系大学の新設等で学生の選択肢が増えたことも大きな要因と考える。本校の魅力や良い点について、受験生にもっと PR していく必要がある。

先ほど管理者が述べたように、今年度の看護体験入学では、本校卒業生に懇談会に参加をしてもらい、本校の魅力や経験談を語ってもらった。今後もこのような取組をしていく。

○榊原伸行議員

学校経営にあたり、学生の意見や要望にも耳を傾けることは必要だと思うが、実際

に学生の声をどのように生かしているか。

○事務長（林 雅彦）

本校は、平成 27 年度から学生に対して、専任教員が受け持つ授業や実習についてのアンケートを実施している。

アンケートの結果は、専任教員にもフィードバックし、充実した授業、実習となるように努めていく。

○議長（久世孝宏議員）

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ、通告はありませんので討論を省略し、採決します。

本案は、原案のとおり認定することにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。

よって、認定第 1 号は原案のとおり認定することに決しました。

これにて今期定例会に付議された事件はすべて終了しました。

よって、平成 29 年第 3 回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を閉会します。